

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いじゅ さとる
伊集 悟 議員

■小中学校の部活動実態調査を求める！

問 パワハラによる高2自死の後、県立高は実態調査を実施。生徒の133人が体罰・パワハラを受けたと回答、うち66%が未解決と。学校側は解決と認識。ギャップが問題。高校

だけの話ではない。あらためて教員、児童生徒、保護者に向けた部活動全般の実態調査を提案する。
教育総務課主幹 生徒には5月27日にネットアンケートを実施した。保護者や教員については今後、検討したい。
子どもと教員を守る時短部活動を提案する！
問 教職員の長時間労働の原因ともされる部活動。短時間で効果的に部活動の教育目標を達成していく時短部活の全国での成功事例を紹介した。先進事例を調査研究し、小中学校の部活動に取り入れてはどうか。

教育総務課主幹 中学校の部活動は子供たちの発育、心身を鍛える点もある。時短部活が可能かどうか。先進事例を参考に勉強したい。
生涯学習課長 しっかり情報を収集し、スポーツ少年団等に周知していきたい。
自治会支援、地域の安全への取り組み促進を！
問 西原町に転入・転居する方に自治会加入を促すチラシを町民課で配付できないか。自治会長会でチラシを準備してもいいと聞いてもいる。
町民課長 転入届等で来庁する町民への情報提供については、総務課と連携を図り、協力していきたい。

問 3月議会では掛保久自治会から提出された新住宅地に防犯灯設置を求める陳情を採択。今後も宅地開発では同じことも想定される。地域の安全確保の観点から開発業者との事前協議で街路灯やカーブミラー等の設置を条件付けできないか。
町長 西原町宅地開発指導要綱に基づき、街灯、防犯灯、安全策、カーブミラー及び標識などの安全施策を管理者と協議し、必要に応じて事業者負担で設置することになっている。今後は、開発事業者に対して、事前協議の中で必要に応じた安全施策の設置を求めたい。

■チャレンジプロジェクトチーム設置について！

問 (1) 認定こども園創設のための子育て支援センターの取り組みは。(2) PPP、PFIの民間活用を含めた町が組織的横断的に取り組む政策課題の状況は。



みやざと よしお
宮里 芳男 議員

■トップセールスによる財政健全化について

問 (1) 西地区土地区画整理事業の早期整備促進や都市基盤整備のための国、県への要請行動の状況は。(2) 企業誘致や町内雇用の拡大状況は。(3) ふるさと納税の拡大状況は。

町長 (1) 昨年11月24日に県知事を表敬し、現状の説明と予算確保を要請した。令和3年度同様、次年度も県の土地区画整理事業全体予算の約50%近くを配当予定。(2) 本町へ新たな工業系、流通産業系等の用地を求める声が県内外から多数ある。用地の需要に対応し企業誘致と雇用創出を図っていく。(3) 令和3年5月末現在で返礼品数62品、当面の目標は100品。寄附者は個人399件で457万4千円、法人5件で130万円の合計金額587万4千円。昨年同時期比約540万円増である。

問 (1) 令和2年度の接続状況と令和3年度の接続予定は。(2) 経営健全化に向けて使用料の改定を検討することだが取り組み状況を伺う。
建設部長 (1) 接続人口1万183人で接続率は68%、令和3年度予定は400人程度増の約71%が目標。(2) 令和3年度に検討していく予定で現在改定に伴う準備作業中。改定時期については、町民生活への影響を考慮する必要がある、新型コロナ感染症による経済情勢を見極めながら検討していきたい。
その他の質問
○新型コロナウイルスについて
○新型コロナウイルスワクチンについて
○県道浦添西原線進捗状況について
○県道那覇北中城線進捗状況について

■琉球大学医学部跡地利用について

問 国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会が発足し議論が始まっている。町長の構想は。
町長 跡地の有効利用に向けては町の土地利用計画、周辺の西地区区画整理事業やマリントウンの大型MICE（マイルス）施設などの関連性のある事業も含めて検討が必要である。また自主財源につながるような議論も含めて、町としての考えを委員会では示していきたい。



やましろう かつたか
山城 勝貴 議員

■幼稚園における預かり保育事業について

問 幼稚園における一時預かり保育事業について、春休みは約2週間休園しており、その間、子どもたちを預かってもらえずに、退職を余儀なくされたご家庭もある。休園期間短縮を検討できないか。

■西地区土地区画整理事業について

問 今年度は県補助金、負担金含めて約5.3億円の予算が計上されている。この予算配分を受けて、現在の進捗は。
町長 西地区の土地区画整理事業の早期整備促進を図ることは私のトップセールスの一つでもある。予

算配分を受けて、補償金額を提示し、具体的な交渉を行っている。令和3年度は大型店舗等の物件補償契約締結を行っていく。
町道棚原1号線の進捗状況について
問 現在の進捗状況、工事の開始時期、完了までの見通しは。
建設部長 令和3年度に予備設計を行い、擁壁等の工種、工法を選定し、令和4年度に国の認可申請を行い、交付決定後、補助金事業による実施設計を予定している。工事の開始時期については、令和5年度から予定しているが、交付金の額によって3年から4年の工事期間を要するかと考えている。

問 跡地の有効利用に向けては町の土地利用計画、周辺の西地区区画整理事業やマリントウンの大型MICE（マイルス）施設などの関連性のある事業も含めて検討が必要である。また自主財源につながるような議論も含めて、町としての考えを委員会では示していきたい。
その他の質問
○放課後児童クラブについて
○地域福祉計画について
○町道の街灯整備について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。